

一般社団法人全国消費者団体連絡会
事務局長 郷野 智砂子 殿

国土交通省関東運輸局長 藤田 礼子

経済産業省関東経済産業局長 岩田 泰

持続可能な物流の確保に向けた消費者の行動変容について（要請）

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

トラック運送事業は、国民生活及び経済活動を支える重要な社会インフラですが、働き方改革に伴うトラックドライバーへの時間外労働規制や拘束時間の制限強化などにより、担い手確保が引き続き大きな課題となっています。

このような物流の停滞が生じかねない状況に対し、「物流の効率化」、「商慣行の見直し」、「荷主・消費者の行動変容」などに、トラック運送事業者や荷主企業のみならず、消費者も含めたサプライチェーン（生産、物流、販売、消費までの一連の流れ）で協力し、継続的に取り組んでいく必要があります。

将来の物流を支えるため、トラック運送事業者・荷主企業の取組が進められておりますが、宅配便のラストワンマイル輸送においては、消費者が担う役割も大変重要であり、消費者一人一人の意識や行動を変えることが、物流にかかる負荷の軽減を通じた持続可能な物流の実現、ひいては豊かな国民生活につながります。

このため、下記の点について、貴団体の会員への周知や貴団体の消費者啓発活動においてご協力を賜りたくお願い申し上げます。

記

1. 再配達削減に向けてのアクション（再配達のすれ違いを減らす工夫）
商品を受け取る際は、ご自身の生活スタイルやご都合に合わせて、以下の方法を活用することで、一回での受け取りが可能となります。
 - ①置き配や宅配ボックス、駅の宅配ロッカー、コンビニ等での受け取り
 - ②宅配事業者のメール・アプリ等を利用できる場合、受取場所や受取時間の変更等
 - ③贈答品等を送る際には、受け取る相手の生活スタイルに合わせた日時指定
2. 高速道路等の SA/PA における適切な駐車スペースの利用（物流の安全への配慮）
トラックドライバーの安全運行には、法令に基づく休憩が不可欠です。施設利用者相互で以下の配慮をいただくことで、施設をスムーズに利用することができ、物流の安全を支えることにもつながります。
 - ①車両サイズに応じた駐車スペースを利用すること（大型車駐車スペースへの配慮）
 - ②混雑表示の活用等によるゆとりのあるエリアの選択

以上